

平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社エム・エイチ・グループ
 コード番号 9439 URL <http://mhgroup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐藤 文彦
 (氏名) 小林 繁之

TEL 03-5411-7222

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	485	5.7	16	—	17	119.9	14	—
23年6月期第1四半期	459	△0.1	△5	—	7	1.1	△8	—

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 14百万円 (—%) 23年6月期第1四半期 △8百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	127.02	127.01
23年6月期第1四半期	△80.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第1四半期	1,274	581	45.6	5,211.56
23年6月期	1,322	583	44.1	5,234.60

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 580百万円 23年6月期 583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	150.00	150.00
24年6月期	—				
24年6月期(予想)		0.00	—	200.00	200.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,000	6.5	50	26.3	40	△9.1	30	67.1	269.15
通期	2,000	7.1	100	26.7	80	7.9	70	15.9	628.03

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期1Q	113,321 株	23年6月期	113,321 株
② 期末自己株式数	24年6月期1Q	1,861 株	23年6月期	1,861 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期1Q	111,460 株	23年6月期1Q	110,719 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月11日に発生しました東日本大震災の影響により、依然として厳しい状況ではありますが、サプライチェーンの復旧や個人消費の持ち直しの傾向が見られるなど、緩やかに回復しつつあります。しかしながら、原発事故の影響による電力供給懸念や風評被害、米国及び欧州における財政問題による先行き不安感、更に円高とデフレ基調の継続等により、景気の先行きについては依然、不透明な状況が続いております。

当社が属する美容業界は、他のサービス業と比較して景気の影響を受けにくい業種ではあるものの、顧客単価の低下や来店周期の長期化の影響により、各社とも業績が伸び悩んでいる状況であります。

このような状況のもと、前年同期に比べ、当社グループも既存店の売上高は伸び悩みましたが、前連結会計年度中の直営店の新規出店により売上高はわずかながら増加いたしました。売上原価におきましても、直営店の新規出店に伴い増加したものの、販管費におきましては、震災による「モッズ・ヘアコレクション」の開催自粛や、株主優待費用の減少等により大幅に減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高485,498千円（前年同期比5.7%増）、営業利益16,910千円（前年同期は営業損失5,714千円）、経常利益17,128千円（前年同期比119.9%増）、四半期純利益14,157千円（前年同期は四半期純損失8,918千円）となりました。

セグメント別の状況については以下のとおりであります。

(直営サロン運営事業)

日本全国に展開するBSサロン（フランチャイズサロン）のフラッグシップサロンとして、首都圏主要地域を中心に直営サロン19店舗、準直営サロン（業務委託サロン）3店舗の合計22店舗を展開しております。

(BSサロン運営事業)

「モッズ・ヘア」では、本部、加盟店という従来のフランチャイズ関係ではなく、共に一つのブランドをシェアするという意味でブランドシェアサロン、BSサロンと呼んでおります。

現在、BSサロンは国内70店舗、韓国20店舗、台湾2店舗の計92店舗となっております。

(ヘアメイク事業)

当社は、「モッズ・ヘア」の原点であるフランス・パリのスタジオワーク専門のヘアメイクチームのプロフェッショナル精神を引き継いだ「モッズ・ヘア」ヘアメイクチームを有しております。

当社のヘアメイクチームは、ヘアメイクアーティストのエージェンシーとして「パリコレクション」をはじめ世界4大コレクション及び「東京コレクション」への参加や、CM・ファッション雑誌など年間3,000ページ以上を手掛けるなど、国内及び海外で高い評価を得ております。

当社のヘアメイクチームの作品は「モッズ・ヘア」をブランディングするうえでクリエイションの柱であり、サロンスタイルなどのアイデアソースとしても重要な役割を担っております。

(その他事業)

当社グループでは、国内90店舗以上を擁する「モッズ・ヘア」サロンの事業展開を通じて、様々なスケールメリットが創出されます。それをサービス化し、100%子会社である㈱ライトスタッフを通じて、一般のサロンに提供するサービスとして、クレジット手数料軽減サービスなどの美容室支援事業を行っております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ48,380千円減少し、1,274,154千円となりました。主な要因としましては、借入金の返済等による現金及び預金の減少34,604千円、減価償却による有形固定資産の減少11,201千円などによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ45,812千円減少し、693,101千円となりました。主な要因としましては、借入金の返済による1年内返済予定の長期借入金の減少40,002千円などによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,567千円減少し、581,052千円となりました。主な要因としましては、四半期純利益14,157千円、配当金の支払16,719千円などによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年8月16日付「平成23年6月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(連結子会社間の合併)

当社は、平成23年9月16日開催の取締役会において、当社の100%子会社である㈱アトリエ・エム・エイチと㈱ワーク・ワークス及び㈱クローバーを、以下のとおり合併することを決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。

1. 結合当事企業の名称及び主な事業内容

(1) 結合企業

名称 ㈱アトリエ・エム・エイチ

事業内容 直営店の運営

(2) 被結合企業

名称 ㈱ワーク・ワークス

事業内容 直営店の運営

名称 ㈱クローバー

事業内容 直営店の運営

2. 企業結合日

平成24年1月1日（予定）

3. 企業結合の法的形式

㈱アトリエ・エム・エイチを存続会社、㈱ワーク・ワークス及び㈱クローバーを消滅会社とする吸収合併

4. 結合後企業の名称

㈱アトリエ・エム・エイチ

5. 取引の目的を含む取引の概要

直営店の運営を㈱アトリエ・エム・エイチに集約し業務の効率的な運営を図ることを目的としております。

6. 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行います。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	255,347	220,742
売掛金	103,509	107,794
商品	75,646	79,200
未収入金	193,275	190,362
繰延税金資産	53,606	53,573
その他	35,806	36,956
貸倒引当金	△12,114	△6,690
流動資産合計	705,078	681,939
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	445,281	445,281
減価償却累計額	△220,772	△229,466
建物及び構築物（純額）	224,508	215,815
工具、器具及び備品	96,660	96,660
減価償却累計額	△68,280	△70,574
工具、器具及び備品（純額）	28,379	26,085
その他	5,398	5,398
減価償却累計額	△1,689	△1,904
その他（純額）	3,708	3,494
有形固定資産合計	256,597	245,395
無形固定資産		
のれん	3,900	3,656
その他	107	90
無形固定資産合計	4,008	3,747
投資その他の資産		
投資有価証券	96,822	84,366
長期貸付金	56,511	58,373
差入保証金	246,989	246,092
繰延税金資産	12,459	12,061
破産更生債権等	50,407	50,407
その他	1,991	1,964
貸倒引当金	△108,331	△110,194
投資その他の資産合計	356,850	343,072
固定資産合計	617,456	592,215
資産合計	1,322,534	1,274,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,226	24,500
1年内返済予定の長期借入金	160,000	119,998
未払金	235,199	242,032
未払費用	39,819	42,628
未払法人税等	6,287	3,060
未払消費税等	13,094	9,668
ポイント引当金	2,346	3,546
その他	30,290	27,393
流動負債合計	510,264	472,828
固定負債		
長期未払金	57,572	55,045
受入保証金	165,899	160,261
資産除去債務	3,214	3,227
その他	1,963	1,739
固定負債合計	228,649	220,273
負債合計	738,914	693,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	104,614	104,614
利益剰余金	13,004	10,442
自己株式	△25,737	△25,737
株主資本合計	591,881	589,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,433	△8,439
その他の包括利益累計額合計	△8,433	△8,439
新株予約権	171	171
純資産合計	583,620	581,052
負債純資産合計	1,322,534	1,274,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	459,521	485,498
売上原価	336,246	362,554
売上総利益	123,275	122,944
販売費及び一般管理費	128,990	106,033
営業利益又は営業損失(△)	△5,714	16,910
営業外収益		
受取利息	42	105
貸倒引当金戻入額	—	1,305
受取遅延損害金	—	169
投資事業組合運用益	12,338	—
その他	2,148	37
営業外収益合計	14,528	1,617
営業外費用		
支払利息	927	354
為替差損	—	947
その他	96	98
営業外費用合計	1,023	1,399
経常利益	7,790	17,128
特別利益		
貸倒引当金戻入額	328	—
店舗閉鎖損失戻入額	2,000	—
その他	465	—
特別利益合計	2,793	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,757	—
特別損失合計	16,757	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△6,173	17,128
法人税、住民税及び事業税	1,597	2,540
法人税等調整額	1,147	431
法人税等合計	2,744	2,971
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△8,918	14,157
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,918	14,157

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△8,918	14,157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	△6
その他の包括利益合計	21	△6
四半期包括利益	△8,896	14,151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,896	14,151
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	直営サロン 運営事業	B Sサロン 運営事業	ヘアメイク 事業	計				
売上高	315,251	129,994	30,267	475,513	9,523	485,036	△25,514	459,521
セグメント利益	6,577	61,772	2,603	70,954	3,690	74,644	△80,359	△5,714

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、美容室支援事業などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△80,359千円には、棚卸資産の調整額△1,570千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△78,789千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社の一般経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	直営サロン 運営事業	B Sサロン 運営事業	ヘアメイク 事業	計				
売上高	346,429	117,008	39,309	502,747	11,107	513,854	△28,356	485,498
セグメント利益	9,970	63,818	4,098	77,887	4,235	82,122	△65,211	16,910

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、美容室支援事業などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△65,211千円には、棚卸資産の調整額748千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△65,960千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社的一般経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。